

15:23受

1/10

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19798報)

2019年6月21日14時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [6月21日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 6月20日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月19日、6月20日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月17日、6月20日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 5月13日、6月17日、6月20日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、6月22日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 6月17日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

1/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年6月21日 11:00現在

【留意事項】
 設計試験については、地震やその他の事故状態の発生を容れて、通常の使用範囲外条件を
 超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
 プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かならざるを得ない一方で、複数の
 計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (6/21 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (6/21 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (6/21 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 21.5 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 21.3 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 21.3 °C (6/21 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 26.7 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 27.7 °C (6/21 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 24.4 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 23.5 °C (6/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 21.5 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 21.3 °C (6/21 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 27.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 26.9 °C (6/21 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 24.6 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 23.0 °C (6/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.38 kPa g (6/21 11:00 現在)	2.50 kPa g (6/21 11:00 現在)	0.38 kPa g (6/21 11:00 現在)	
窒素到入流量 ※3	RPV (RVH): - Nm ³ /h ※7 (JP-A): 13.99 Nm ³ /h ※7 (JP-B): - Nm ³ /h ※4 PCV: - Nm ³ /h ※4 (6/21 11:00 現在)	RPV: 11.29 Nm ³ /h ※6 PCV: - Nm ³ /h ※4 (6/21 11:00 現在)	RPV: 16.80 Nm ³ /h ※4 PCV: - Nm ³ /h ※4 (6/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.0 m ³ /h (6/21 11:00 現在)	13.61 Nm ³ /h (6/21 11:00 現在)	19.27 Nm ³ /h (6/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (6/21 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.06 vol% (6/21 11:00 現在)	A系: 0.12 vol% B系: 0.10 vol% (6/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.05E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.90E-04 B系: 指示値 1.15E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.40E-04 (6/21 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (6/21 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ (6/21 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	28.3 °C (6/21 11:00 現在)	29.3 °C (6/21 11:00 現在)	27.8 °C (6/21 11:00 現在)	※5 (6/21 11:00 現在)
FPC 及び Y-ヤ 切 水位	3.95 m (6/21 11:00 現在)	3.49 m (6/21 11:00 現在)	3.83 m (6/21 11:00 現在)	67.2 X100mm (6/21 11:00 現在)

【計測に関する情報】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
 ※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムでの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
 ※4: 使用状態の流量・圧力が流量補正した値を記載する。
 ※5: 窒素到入停止中
 ※6: RPV内2気室二相流計測器(FPSA-2U-001)-プロ用計測器(FPSA-2U-004)
 ※7: 窒素到入量変更 (PTW)

7/10

2019年6月21日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 6/2 to 6/20. Rows 1-9 show I-131 activity levels, mostly ND (Not Detected).

Cs-134(Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 6/2 to 6/20. Rows 1-9 show Cs-134 activity levels, mostly ND.

Cs-137(Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 6/2 to 6/20. Rows 1-9 show Cs-137 activity levels, mostly ND.

<測定箇所>

- ①4号T/B棟屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を要していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※印は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

2019年6月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路										物揚場排水路									
	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日						
採取日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日						
採取時刻	8:25	8:00	7:41	7:55	7:50	7:25	8:06	8:30	8:05	7:45	8:00	7:55	7:30	8:10						
降雨量 (mm/日)	0	39.5	7.5	0	1	6.5	0	0	39.5	7.5	0	1	6.5	0						
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中						
Cs-134(約2年)	ND(0.59)	ND(0.57)	ND(0.57)	ND(0.55)	ND(0.57)	ND(0.59)	ND(0.57)	ND(0.74)	ND(0.74)	1.3	ND(0.55)	ND(0.49)	ND(0.69)	ND(0.72)						
Cs-137(約30年)	7.0	4.6	4.1	4.9	6.6	10	6.2	2.0	9.0	14	3.3	2.2	1.5	3.0						
全β	15	5.8	5.5	10	12	15	7.1	ND(3.4)	15	21	5.2	3.7	ND(3.5)	4.1						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	5.4	-	-	-	-	-	-	13	-						

単位: Bq/L

	K排水路										BC排水路									
	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日						
採取日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日						
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:50	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00						
降雨量 (mm/日)	0	39.5	7.5	0	1	6.5	0	0	39.5	7.5	0	1	6.5	0						
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中						
Cs-134(約2年)	0.81	0.98	7.2*	2.7	1.5	1.3	1.2	ND(0.45)	ND(0.68)	ND(0.55)	ND(0.53)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.61)						
Cs-137(約30年)	13	21	110*	39	20	21	17	ND(0.80)	1.0	1.8	ND(0.73)	ND(0.77)	ND(0.77)	ND(0.79)						
全β	24	31	140*	55	25	24	33	ND(3.3)	4.0	5.6	5.0	ND(3.2)	ND(3.2)	ND(3.4)						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-	-	-	ND(5.4)	-						

* 本枠内が今回公表データ。他は6月20日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2019年6月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)					
No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)
1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	6月17日	7:14	7:55	8:12	8:21	6月17日	6月17日	6月17日	6月17日
No.2	No.2-2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.2-8	No.2-8
地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔	地下水観測孔
7:14	7:55	8:12	8:21	—	7:25	7:42	7:42	—	—
—	—	—	—	—	480	—	—	—	—
ND(0.27)	3.2	1.8	—	—	ND(0.31)	ND(0.30)	—	—	—
ND(0.37)	48	24	—	—	0.60	ND(0.39)	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
360	230	11,000	36,000	—	290	5,000	—	—	—
250	420	4,900	920	—	770	510	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 太枠内が今回公表データ。他は6月18日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/5)護岸地下水

		単位: Bq/L (塩素除)														
		No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取日		6月20日														
採取時刻		6:52														
塩素(単位: ppm)		-														
Cs-134(約2年)		ND(0.54)														
Cs-137(約30年)		ND(0.52)														
その他		/														
γ		/														
全β		71														
H-3(約12年)		分析中														
Sr-90(約29年)		-														
		単位: Bq/L (塩素除)														
		No.2	No.2-1	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日		6月20日														
採取時刻		7:01														
塩素(単位: ppm)		-														
Cs-134(約2年)		ND(0.26)														
Cs-137(約30年)		ND(0.38)														
その他		/														
γ		/														
全β		310														
H-3(約12年)		分析中														
Sr-90(約29年)		-														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

1/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/5)海水

単位: Bq/L

	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東海岸堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		5月13日	5月13日	5月13日	5月13日	5月13日	5月13日			
採取時刻		7:35	7:13	7:23		6:55				
Cs-134 (約2年)		ND(0.35)	ND(0.43)	ND(0.54)		ND(0.50)			60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.57)	2.6	3.5		ND(0.52)			90	10
全β		ND(18)	ND(18)	ND(18)		ND(16)				
H-3 (約12年)		ND(1.7)	4.7	40		ND(1.7)			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		0.010	ND(0.13)	0.30		0.0098			30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		5月13日		5月13日							
採取時刻		7:03		7:08							
Cs-134 (約2年)		ND(0.29)		ND(0.65)						60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.29)		0.80						90	10
全β		ND(15)		16							
H-3 (約12年)		ND(1.8)		1.7						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		0.0068		ND(0.12)						30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は5月14日、17日、21日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/5)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除塩北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (運水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	6月17日	6月17日	6月17日	6月17日	6月17日	6月17日				
採取時刻	7:55	7:45	7:47	7:28	7:38	7:05				
Cs-134 (約2年)	ND(0.67)	ND(0.37)	ND(0.60)	ND(0.47)	0.94	ND(0.62)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.68)	ND(0.56)	1.3	3.8	12	ND(0.68)			90	10
全β	12	ND(16)	ND(16)	21	22	11				
H-3 (約12年)	ND(0.83)	2.4	1.7	2.5	24	ND(0.83)			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	分析中	分析中	分析中	—			30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日											
採取時刻											
Cs-134 (約2年)										60	10
Cs-137 (約30年)										90	10
全β											
H-3 (約12年)										60,000	10,000
Sr-90 (約29年)										30	10

* 本枠内が今回公表データ。他は6月18日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/5)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東防波堤北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
6月20日	8:28	ND(0.64)	8:20	8:02	7:35	7:40	7:07	6:50	6:48		
Cs-134(約2年)		ND(0.64)	ND(0.29)	ND(0.46)	ND(0.70)	0.81	ND(0.68)	ND(0.47)	ND(0.31)	60	10
Cs-137(約30年)		ND(0.83)	ND(0.51)	ND(0.59)	3.4	7.6	ND(0.53)	ND(0.48)	ND(0.31)	90	10
全β		-	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	11	ND(15)	14		
H-3(約12年)		-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90(約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一物揚場南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
6月20日	6:46	6:44	6:44	6:52	7:31	6月20日						
Cs-134(約2年)		ND(0.35)	ND(0.26)	ND(0.26)	ND(0.52)						60	10
Cs-137(約30年)		ND(0.34)	ND(0.32)	ND(0.37)	1.8						90	10
全β		13	13	ND(13)	ND(15)						60,000	10,000
H-3(約12年)		-	-	-	-						30	10
Sr-90(約29年)		-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/10

2019年6月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンクK (サンプルタンクK)		運用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取時刻	2019年6月17日	2019年6月17日			
採取時刻	7:24	7:24			
貯水量 [m ³]	1,130	1,130			
セシウム134	ND(0.68)	ND(0.53)	1	60	10
セシウム137	ND(0.46)	ND(0.59)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(0.71)	ND(0.31)	3(1)(注)		
トリチウム	1,000	1,100	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:23 受

1/2

様式9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19799報)

2019年 6月21日 14時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下貯水槽 分析結果 [採取日 6月20日] 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分：D続】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年6月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果 (2019年6月20日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					7:30	6:51								
全ベータ(Bq/L)			190	ND(24)										

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					7:04	6:38					7:42			
全ベータ(Bq/L)			6,300	93,000							- 37			

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

15:23受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19800報)

2019年 6月 21日 14時 55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 6月19日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分: その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年6月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日
採取時刻	7:16	7:48	7:27	7:51
Cs-134(約2年)	49	66	180	ND(12)
Cs-137(約30年)	640	940	2,500	62
全β	690	2,600	2,800	120
H-3(約12年)	ND(120)	430	ND(120)	170

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:23 受

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19801報)

2019年 6月 21日 14時 55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)循環冷却系については、計装品の定期点検に伴い、下記期間、当該設備の運転を停止します。</p> <p>○6/23 18時 ~ 6/27 12時</p> <p>本日5時現在のSFP水温度は、28.3℃であり、放熱を考慮し、停止期間終了時点で約29.6℃と評価しております。</p> <p>実績については、別途お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・(無)	(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:23 受

様式0-1(1/3)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19802報)

2019年6月21日14時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第19727報でお知らせしたとおり、1号機の窒素封入設備の通気試験に伴い、21日10時15分、1号機窒素封入量変更を以下のとおり実施しました。</p> <p><1号機窒素封入量変更></p> <p>新設原子炉圧力容器ヘッドスプレイライン : 0Nm³/h→15Nm³/h ジェットポンプ計装ラックライン : 30Nm³/h→15Nm³/h</p> <p>その後、当日分の試験終了に伴い、21日11時57分、1号機窒素封入量変更を以下のとおり実施しました。</p> <p><1号機窒素封入量変更></p> <p>新設原子炉圧力容器ヘッドスプレイライン : 15Nm³/h→0Nm³/h ジェットポンプ計装ラックライン : 15Nm³/h→30Nm³/h</p> <p>【公表区分:E】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。